

令和2年度第1回都市機能の整った快適なまち推進懇話会の

内容を踏まえた修正内容について

1 公共交通アクセスについて

(ご意見)

道路環境の改善の部分で、市内の交通改善とあるが、高齢化が進んで運転ができなくなった際に、バス、公共機関、タクシーを含めた交通アクセスをどうやって活用するかというのは、快適な都市空間の中で非常に重要だと思うので、追加してもらいたい。

(回答)

公共交通アクセスにつきましては、「逗子市総合計画実施計画 第4節 歩行者と自転車を優先するまち」という計画の中に既に含まれている内容でもありますが、市内の交通改善の観点で、重要な視点だと思われるため、新たに明記いたしました。内容としましては、乗合タクシーなどの新たな交通手段の活用を検討しているところで、資料2、P9「市内の交通改善」において、「既存の公共交通を活用しつつ、乗合タクシーなどの新たな交通手段の活用を検討し、交通弱者の移動手段の導入を目指します。」と追記いたしました。

2 避難施設のバリアフリー化について

(ご意見)

災害の際に避難路や避難施設のバリアフリー化というのも重要に捉えている方が多く、逗子は高齢化が進んでいるので、災害時にも避難しやすいという面もあるので、重要ではないか。

(回答)

避難施設のバリアフリー化は重要ですので、資料2のP11「公共施設のバリアフリー化の推進」において、「特に避難施設については、積極的にバリアフリー化を進めていきます。」と追記いたしました。